REC'D 0.1 JUL 2004

WIPO

日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

10. 5. 2004

PCT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2003年 5月 9日

出願番号 Application Number:

特願2003-131313

[ST. 10/C]:

[JP2003-131313]

出 願 人 Applicant(s):

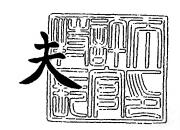
独立行政法人理化学研究所

PRIORITY DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 2004年 6月10日





ページ: 1/

【書類名】

特許願

【整理番号】

P6825

【提出日】

平成15年 5月 9日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

G06F 15/60

【発明者】

【住所又は居所】

埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】

加藤 昌也

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】

加瀬 究

【発明者】

【住所又は居所】

埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】

山田 知典

【特許出願人】

【識別番号】

000006792

【氏名又は名称】

理化学研究所

【代理人】

【識別番号】

100097515

【住所又は居所】

東京都港区芝5丁目26番20号 建築会館4階 アサ

国際特許事務所

【弁理士】

【氏名又は名称】

堀田 実

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

027018

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書

【物件名】

図面 1 【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 9600194

【プルーフの要否】 要

【書類名】

明細書

【発明の名称】

多媒質データの識別方法とそのプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータを用いたシミュレーション処理において、外部データ(12)の取得から該外部データを八分木分割処理過程を経て記憶されたセルデータの記憶と該セルデータを用いたシミュレーション処理までの一連の処理であって、対象物(1)の境界データと物性値からなる外部データ(12)を取得する外部データ取得ステップ(S1)と、該外部データ(12)をコンピュータに入力する外部データ入力ステップ(A)と、前記外部データを境界平面が直交する直方体セル(13)に分割するセル分割ステップ(B)と、分割された各セルを境界データを含む境界セル(13a)と境界データを含まない非境界セル(13b)とに区分するセル区分ステップ(C)と、前記各セルの各頂点を境界データで仕切られた複数の空間に区分する空間区分ステップ(D)と、前記各セル毎の物性値を用いてシミュレーションを行うシミュレーションステップ(S3)と、その結果を出力する出力ステップ(S4)とを有し、

前記セル区分ステップ(C)において、境界セル(13a)を境界データで稜線または頂点が切断される切断点を持つセルと、異なる階層のセルが接する部分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在するセルとに区分し、かつセル頂点ごとに媒質番号を付ける、ことを特徴とする多媒質データの識別方法。

【請求項2】 前記空間区分ステップ(D)は、境界データで仕切られた空間毎に異なる空間番号を全ての非境界セルに設定する非境界セル設定ステップ(D1)と、境界セルの各頂点を境界データで仕切られない隣接する非境界セルの空間番号に設定する境界セル設定ステップ(D2)とからなる、ことを特徴とする請求項1に記載の多媒質データの識別方法。

【請求項3】 前記境界セル設定ステップ(D2)において、境界データと一致する頂点を隣接する2つ非境界セルの空間番号のいずれかに設定する、ことを特徴とする請求項2に記載の多媒質データの識別方法。

【請求項4】 前記セル分割ステップ(B)において、直方体セル(13)

を外部データに含まれる境界面を構成する境界形状要素が再構成できる十分な切断点が得られるまで、八分木分割により再分割する、ことを特徴とする請求項1 に記載の多媒質データの識別方法。

【請求項5】 前記セル分割ステップ(B)において、ボクセルデータを同一の大きさの直方体セル(13)に分割する、ことを特徴とする請求項1に記載の多媒質データの識別方法。

【請求項6】 前記非境界セル設定ステップ(D1)は、X,Y,Zの3方向に対して順に繰返し、或いは再帰的な処理により、前記直方体セル(13)の全てを順に走査する、ことを特徴とする請求項2に記載の多媒質データの識別方法。

【請求項7】 計算機を用いて、対象物の境界データからなる外部データ(12)を入力する外部データ入力ステップ(A)と、前記外部データを境界平面が直交する直方体セル(13)に分割するセル分割ステップ(B)と、分割された各セルを境界データを含む境界セル(13a)と境界データを含まない非境界セル(13b)とに区分するセル区分ステップ(C)と、前記各セルの各頂点を境界データで仕切られた複数の空間に区分する空間区分ステップ(D)とを実施するための多媒質データの識別プログラム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、2次元又は3次元の境界面の内側か外側かを判定する多媒質データの識別方法とそのプログラムに関する。

[0002]

【従来の技術】

研究開発・技術開発の現場において、CAD (Computer Aided Design)、CAM (Computer Aided Manufact uring)、CAE (Computer Aided Engineering)、CAT (Computer Aided Testing) などが、それぞれ設計、加工、解析、試験のシミュレーション手段として用いられている。

[0003]

また、連続的なシミュレーションであるC-Simulation (Coorporative Simulation)、加工プロセスも考慮したA-CAM (Advanced CAM)、究極の精度が出せるD-fabrication (Deterministic fabrication)なども、普及しつつある。

[0004]

上述した従来のシミュレーション手段では、対象物の境界面は重要な意味をもち、例えば、対象物を境界で表現し、境界面の内部は一様に扱うようなことが広く行われる。このような場合、2次元又は3次元の境界面の内側か外側かを判定する識別方法が必要となる。

[0005]

従来の内外判定方法としては、(1)光線交差法、(2)境界追跡を用いた領域成長(拡張)法、(3)画像処理におけるラスタ追跡、(4)多方向追跡、(5)Curlessの方法、(6)八分木を使ったSzeliskiの方法やPulliの方法、及び特許文献1、特許文献2等が知られている。また本発明に関連する特許文献3、特許文献4が出願されている。

[0006]

【特許文献1】

特開平9-81783号公報

[0007]

【特許文献2】

特開平8-153214号公報

[0008]

【特許文献3】

特開2002-230054号公報

[0009]

【特許文献4】

特願2002-142260号、未公開

[0010]

【発明が解決しようとする課題】

(1) の領域成長(拡張)法(Ray crossings method) は、入力境界面がある場合にある点から発した光線(半直線)と境界との交点が偶数か奇数かで、偶数だと光線の視点は物体の外部、奇数だと物体の内部と判別するものである。かかる領域成長(拡張)法は、たとえば、"Computational geometry in C second edition"(J. O'Rourke, p. 246, Cambridge University Press, 1998.)に開示されている。

[0011]

領域成長(拡張)法は、光線がたまたま境界と接する場合には、重根となるために本来2つあるはずの交点が一つになってしまうため適用できず、境界情報に不備(CADデータなどで異なるソフトウェアから読み込む場合に表現の仕方の違いや、数値誤差の要因からデータの欠落が起こるがある)の場合にも適用できないという問題があった。

- (2) 境界情報のみが与えられた画像処理における境界追跡を用いた領域成長(拡張) 法は、例えば、「ディジタル画像処理」(Rosenfeld & Kak 長尾訳、近代科学社、pp. 353~357)に開示されているが、処理が全体に及ぶために遅くなること、および表面情報に不備があると識別が正しくできないなどの問題があった。
- (3) 画像処理におけるラスタ追跡は、同「ディジタル画像処理」、p. 334に開示されており、X軸など座標軸に沿ってセルを走査しながら境界や境界にはさまれる領域を追跡してゆく方法であるが、やはり不備(閉曲面となっていない)のある境界情報を量子化した画像とした場合には正しく識別ができない。
- (4) これを回避する方法として多方向追跡(同p. 332) もあるが効率が低い。
- (5) リバースエンジニアリング(測定点群から表面情報を再構築する方法)の分野におけるCurlessの方法は、規則的に並んだ測定点と測定対象に対する複数のカメラの方向などの外部的な情報を用いて、距離に基づく陰関数を場

全体で定義して、表面情報を再構築する頑健な方法であり、"A volume tric method for building complex models from range images." (B. Curless and M. Levoy, In Proceedings of SIGGRAPH '96, pages 303-312, August 1996) に開示されている。

しかしCurlessの方法は、全てのセルにおける距離場計算をしなくてはいけない点で、データ量と計算時間のデメリットがある。またセルのサイズより薄い構造や鋭角な面において距離関数が正しく計算できないなどの精度上の問題も指摘されている。これは識別においても誤判断を招くものである。

(6) 八分木を使ったSzeliskiの方法(R. Szeliski. "Rapid octree construction from image sequences.") やPulliの方法("Robust meshes from multiple range maps." K. Pulli, T. Duchamp, H. Hoppe, J. McDonald, L. hapiro, W. Stuetzle. Proceedings of International Conference on Recent Advances in 3-D Digital Imaging and Modeling, May 1997, pages 205-211.) も幾つか取得した対象のレンジデータ(距離データ)と空間を八分木で分割したセルとの関係を内部、外部、境界の3つに分類して境界を再構築する方法である。これらの方法では、投影(projection)操作を各セルにおいて用いているために、処理が煩雑、時間がかかる、ひいては投影操作における計算の不安定性の問題がある。特許文献1の「有限要素モデル処理システム及びその方法」は、判定対象の分割

特許文献1の「有限要素モデル処理システム及びその方法」は、判定対象の分割要素の面積と、該分割要素の各辺の節点と判定対象の節点とを頂点とする各3角形の面積の和とが一致するかを判定するものである。しかし、この方法は、境界情報に不備がある場合に適用できないという問題があった。

特許文献2は、ボクセルを用いて内外判定を行う方法であるが、階層化に対応していない、データの反転処理を用いるため2媒質しか対応できない、という制限

があった。

特許文献4の「境界データの内外判定方法とそのプログラム」は、データの保持形式が特許文献3に記述されている「1つのセルあたり最大2媒質まで」に準じているため、全体としては多媒質対応にはなっているものの1セルでみると最大2媒質までしか扱うことができない。そのため、多媒質を扱う上で必要となってくる3媒質以上が接している状態を表現する際に、その部分を条件に合うように必要以上に細かく分割せざるを得なかったり、それでもなお正確に表現できない場合が出てくるという問題があった。

本発明は上述した問題点を解決するために創案されたものである。すなわち、本発明の目的は、境界情報の不備に対して頑健であり境界情報に不備があっても識別ができ、処理時間が短く高速であり、計算機への実装が容易であり、異なる空間が一つの空間に分類されてしまうおそれが少なく、多重空間にたいしても適用可能である識別方法とそのプログラムを提供することにある。

[0012]

これによって、(1)構造解析、大変形解析、熱・流体解析、流動解析、除去加工、付加加工、変形加工のシミュレーション、(2)人体などの生体と人工物が混在するもののシミュレーション、検査、人工物に対する設計、加工、(3)地殻や建造物などの自然物と人工物が混在する場合の設計、解析、加工、組立て、検査など様々な応用が可能となる。

[0013]

【課題を解決するための手段】

本発明によれば、コンピュータを用いたシミュレーション処理において、外部データ(12)の取得から該外部データを八分木分割処理過程を経て記憶されたセルデータの記憶と該セルデータを用いたシミュレーション処理までの一連の処理であって、対象物(1)の境界データと物性値からなる外部データ(12)を取得する外部データ取得ステップ(S1)と、該外部データ(12)をコンピュータに入力する外部データ入力ステップ(A)と、前記外部データを境界平面が直交する直方体セル(13)に分割するセル分割ステップ(B)と、分割された各セルを境界データを含む境界セル(13a)と境界データを含まない非境界セ

ル (13b) とに区分するセル区分ステップ (C) と、前記各セルの各頂点を境界データで仕切られた複数の空間に区分する空間区分ステップ (D) と、前記各セル毎の物性値を用いてシミュレーションを行うシミュレーションステップ (S4) とを有し、

前記セル区分ステップ (C) において、境界セル (13a) を境界データで 稜線または頂点が切断される切断点を持つセルと、異なる階層のセルが接する部 分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在する セルとに区分し、かつセル頂点ごとに媒質番号を付ける、ことを特徴とする多媒 質データの識別方法が提供される。

また、本発明によれば、計算機を用いて、対象物の境界データからなる外部データ(12)を入力する外部データ入力ステップ(A)と、前記外部データを境界平面が直交する直方体セル(13)に分割するセル分割ステップ(B)と、分割された各セルを境界データを含む境界セル(13a)と境界データを含まない非境界セル(13b)とに区分するセル区分ステップ(C)と、前記各セルの各項点を境界データで仕切られた複数の空間に区分する空間区分ステップ(D)とを実施するための多媒質データの識別プログラムが提供される。

上記本発明の方法とそのプログラムによれば、セル分割ステップ(B)ですべての外部データ(12)を境界平面が直交する直方体セル(13)に分割し、セル区分ステップ(C)で分割された各セルを境界セル(13a)と非境界セル(13b)とに区分するので、外部データ(12)は仮に境界情報の不備があっても、必ず境界セル(13a)又は非境界セル(13b)に区分される。

[0014]

また、直方体セル(13)は、元の境界データに比べて大きいので、境界データの一部(例えば1点)のみを含むものを境界セル(13a)とすることにより、境界データは必ず境界セル(13a)に含まれる。更に、データの欠落等、境界情報に不備があっても、その欠落の大きさが直方体セル(13)の大きさより小さい限り、欠落を含む境界データも必ず境界セル(13a)に含まれる。

[0015]

したがって本発明の方法とそのプログラムは、境界情報の不備に対して頑健で

あり境界情報に不備があっても識別ができる。

[0016]

さらに異なる階層のセルが接する部分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在するセル (つなぎセル) を設けることにより、階層差の生じる部分において境界の不整合を起こすことなく必要な部分だけを細分割することが可能となり、必要メモリの増大を抑制し高速処理を可能にできる。

[0017]

また、セル頂点ごとに媒質番号を付けるため、より詳細な識別が可能となる。本発明の好ましい実施形態によれば、前記空間区分ステップ(D)は、境界データで仕切られた空間毎に異なる空間番号を全ての非境界セルに設定する非境界セル設定ステップ(D1)と、境界セルの各頂点を境界データで仕切られない隣接する非境界セルの空間番号に設定する境界セル設定ステップ(D2)とからなる。

この方法によれば、直方体セル(13)の全てに対して、非境界セル設定ステップ(D1)と境界セル設定ステップ(D2)を1回ずつ行うだけで、すべてのセルの各頂点を境界データで仕切られた複数の空間に区分することができる。

[0018]

従って、セル数nが大きい場合でも、処理時間はO(n)のオーダー(nに比例)するのみであり、高速処理ができる。

[0019]

また、計算手順がシンプルであり、プログラム化や計算機への実装が簡単である。

[0020]

更に、境界セル(13a)で仕切られた複数の空間には異なる空間番号kが付けられるので、異なる空間が一つの空間に分類されてしまうおそれが少なく、多重空間にたいしても適用可能である。

また、前記境界セル設定ステップ (D2) において、境界データと一致する頂点を隣接する2つ非境界セルの空間番号のいずれかに設定する。

[0021]

これにより2つ非境界セルに含まれる境界データと一致する頂点を、いずれかの空間番号に設定し、セルのすべての頂点をそれぞれ単一の空間に区分することができる。

また、前記セル分割ステップ(B)において、直方体セル(13)を外部データに含まれる境界面を構成する境界形状要素が再構成できる十分な切断点が得られるまで、八分木分割により再分割し、

前記セル区分ステップ(C)において、境界セル(13a)を境界データで稜線または頂点が切断される切断点を持つセルと、異なる階層のセルが接する部分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在するセルとに区分する、ことが好ましい。

この方法により、八分木分割することにより、V-CADデータに適用することができ、

また、前記セル分割ステップ(B)において、ボクセルデータを同一の大きさの直方体セル(13)に分割する、ことが好ましい。

[0022]

この方法により、等分割することにより、通常のボクセルデータを扱うこともできる。

前記非境界セル設定ステップ(D1)は、X, Y, Zの3方向に対して順に繰返し、或いは再帰的な処理により、前記直方体セル(13)の全てを順に走査する。

[0023]

[0024]

【発明の実施の形態】

以下、本発明の好ましい実施形態を図面を参照して説明する。

本発明の発明者等は、先に、「形状と物性を統合した実体データの記憶方法」

を創案し出願している(特許文献 3)。この方法は、形状と物性を統合した実体データを小さい記憶容量で記憶することができ、これにより、物体の形状・構造・物性情報・履歴を一元的に管理し、設計から加工、組立、試験、評価など一連の工程に関わるデータを同じデータで管理することができ、CADとシミュレーションを一元化することできる実体データの記憶方法に関するものである。この方法によるデータを「VーCADデータ」と呼び、このデータを用いた設計やシミュレーションを「ボリュームCAD」又は「VーCAD」と呼ぶ。

本発明の多媒質データの識別方法は、V-CADデータへ適用するのに特に適しているが、これに限定されず、通常のボクセルデータにも同様に適用することができる。

初めに本発明における用語を説明する。

[0025]

入力としての境界(表面)データがあるときにボクセルや八分木のオクタントなどの3次元空間を分割する直方体の表面およびその内部の領域を「セル(cell)」とよび、セルに対して表面の情報を保持させる場合のセルを「境界セル(boundary cell)」、表面の情報をもたないセルを「非境界セル(non-boundary cell)」(特許文献3では「内部セル(in ner cell)」)とよぶ。

[0026]

なお、後述するように、本発明では、境界セルを本来の境界セルとつなぎセル に区分する。

対象としている3次元空間は有限の広がりを持つもの(「ボリューム世界(volume world)」または単に「世界(world)」と呼ぶ)とし、世界は境界セルと非境界セルの2種類のうちどちらかで隙間なく、かつセルの内部の広がりは重複なく覆われている(胞複体(cell complex))。言い換えると、境界セルはセルを構成するセルの内部、およびセルの境界であ

言い換えると、境界セルはセルを構成するセルの内部、およびセルの境界である面、稜、頂点のどれかに入力境界データとの交点があるものであり、そうでないものは全て非境界セルである。隣接するセルどうしはその種類を問わずセル境界のみを共有している。2次元多様体を境界としてもつ3次元の内部が詰まった

物体を「空間」と呼ぶ。それぞれの空間は互いに連結でない場合は異なる空間として認識される。したがって閉曲面で表現される境界(表面)で囲まれた部分(点集合)を指し、現実世界ではおなじ材質の物体を限定する単位として用いる。逆に異なる空間を区別する境を「境界(boundary:数学で用いられる境界と同じ定義)」もしくは「表面」と呼ぶ。

図1は、本発明の多媒質データの識別方法のフロー図である。この図に示すように、本発明の方法は、コンピュータを用いた構造解析、大変形解析、熱・流体解析、流動解析、除去加工、付加加工、又は変形加工のシミュレーション処理において、外部データ(12)の取得から該外部データを八分木分割処理過程を経て記憶されたセルデータの記憶と該セルデータを用いたシミュレーション処理までの一連の処理であり、外部データ取得ステップ(S1)、外部データ入力ステップ(A)、セル分割ステップ(B)、セル区分ステップ(C)、空間区分ステップ(D)、シミュレーションステップ(S3)及び出力ステップ(S4)からなる。

外部データ取得ステップ (S1) では、対象物1の境界データと物性値からなる外部データ12を取得する。

[0027]

外部データ入力ステップ(A)では、外部データ取得ステップS1で取得した対象物1の境界データと物性値からなる外部データ12を本発明の方法を記憶したコンピュータ等に入力する。セル分割ステップ(B)では、外部データ12を境界平面が直交する直方体セル13に分割する。直方体セル13は直方体セルの他、立方体セルでもよい。

[0028]

セル区分ステップ(C)では、分割された各セルを境界データを含む境界セル 13 a と境界データを含まない非境界セル 13 b とに区分する。境界セル 13 a には後述するつなぎセルを含める。

[0029]

空間区分ステップ(D)では、各セル13の各頂点を境界データで仕切られた 複数の空間に区分する。

[0030]

シミュレーションステップ (S3) では、各セル毎の物性値を用いて、例えば、設計・解析・加工・組立・試験等のシミュレーションを行う。出力ステップ (S4) ではシミュレーションの結果を、例えばプリンタや外部NC装置等に出力する。

本発明の方法を、V-CADデータへ適用する場合には、セル分割ステップ(B)において、直方体セル13を外部データに含まれる境界面を構成する境界形状要素が再構成できる十分な切断点が得られるまで、八分木分割により再分割し、セル区分ステップ(C)において、境界セル13aを境界データで稜線または頂点が切断される切断点を持つセルと、異なる階層のセルが接する部分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在するセルとに区分し、かつセル頂点ごとに媒質番号を付ける。

[0031]

また、通常のボクセルデータに適用する場合には、セル分割ステップ(B)において、同一の大きさの直方体セル13に分割する。

図2は2次元における空間区分ステップ(D)の模式図である。図1及び図2に示すように、空間区分ステップ(D)は、非境界セル設定ステップ(D1)と境界セル設定ステップ(D2)とからなる。

[0032]

非境界セル設定ステップ (D1) では、境界データ11で仕切られた空間毎に異なる空間番号を全ての非境界セル13bに設定する。空間番号Kは、例えば1、2、3・・・の整数であり、小さい順に用いるのがよい。

[0033]

またこのステップ(D1)では、X, Y, Zの3方向に対して順に繰返し、或いは再帰的な処理により、直方体セル13の全てを順に走査する。この走査中に境界セル13aを通過する場合には、異なる空間番号(例えばK=K+1)を設定する。また走査中に境界データで仕切られない隣接するセルに空間番号が設定されている場合には、小さい方の空間番号に設定しなおすのがよい。

[0034]

境界セル設定ステップ (D2) では、境界セル13 a の各頂点を境界データで 仕切られない隣接する非境界セル13 b の空間番号に設定する。また、このステップ (D2) において、境界データと一致する頂点を隣接する2つ非境界セルの 空間番号のいずれかに設定する。

非境界セル設定ステップ (D1) は、通常のボクセルデータに適用する場合には、X, Y, Zの3方向に対して順に繰返す。また、V-CADデータへ適用する場合には、再帰的な処理により、直方体セル13の全てを順に走査する。

入力データとして、空間の境界情報と世界を分割するための最小の分解能を必要とする。境界情報は、変換や計算の結果、部分的に情報の欠落しているようなケースも許すものとする。

[0035]

外部から入力する外部データ12は、多面体を表すポリゴンデータ、有限要素法に用いる四面体又は六面体要素、3次元CAD又はCGツールに用いる曲面データ、或いはその他の立体の表面を部分的な平面や曲面で構成された情報で表現するデータである。

[0036]

外部データ12は、このようなデータのほかに、V-CAD独自のインターフェースにより人間の入力により直接作成されたデータと、(2)測定機やセンサ、デジタイザなどの表面のデジタイズデータや、CTスキャンやMRI、および一般的にVolumeレンダリングに用いられているボクセルデータなどの内部情報ももつVolumeデータであってもよい。

出力データは、空間ごとに異なるラベルがつけられた2次元多様体の境界と最小の空間分解能以上のサイズのセルからなるV-CADデータである。このV-CADデータは、境界を直接的に持つセル(境界セル)と持たないセル(非境界セル)で充填された全空間を有する。

図2において、「ラベル」は空間を区別するための番号(空間番号)として用いている。また、予めセルの種類(境界セルまたは内部セル)はセル区分ステップ(C)において判定されている。これは個々のセルの内部(セルの境界も含む)と入力である境界情報との交わりがあるかどうかで簡単に判別できる。

上述した本発明の方法は、セル単位の処理で、先に内部セルのみを頂点、稜、 面隣接で辿れる範囲を全て同じ空間とする方法であり、境界セルによって完全に 囲まれない限り同じ空間となる。したがって以下の特徴がある。

[0037]

(1) 領域成長法による識別に比べて局所処理で済むので頑健である、境界情報 (surface) を使う光線交差法と比べても境界情報に不備があっても識別ができるので頑健である。

[0038]

(2) 画像処理の境界追跡を用いる領域成長法に比べて高速である(セルの数をnとすると処理時間はO(n)のオーダー)となる。

[0039]

(3) 実装が簡単である。

[0040]

(4)安全側(異なる空間が混ざる(一つの空間)に分類されてしまうことのない。

[0041]

(5)局所的な情報を使って境界セルに囲まれるまで成長するので多空間(多重空間)(境界セルとしては非多様体的な接続)にたいしても適用可能である。

[0042]

【実施例】

以下、本発明の実施例を説明する。

[0043]

図3は、セルの種類と切断点の位置付けを示す図である。この図において、四角1つがセルを示している。ここでは大きいセルと小さいセルで2階層を表現している。また黒丸●が切断点、黒丸を結ぶ線がKTC面(セル内面)すなわち境界データを示している。

(セルの種類)

セルの種類は、非境界セル、境界セル及びつなぎセルに区別される。

[0044]

「非境界セル」は、切断点を1つも持たないセルをいう。また、「境界セル」は、切断点を1つ以上持つセルをいう。更に「つなぎセル」は、異なる階層のセルが接する部分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在するセルをいう。

[0045]

境界セルはセル稜上および頂点上にのみに切断点を持つ。また境界セルは、多くの場合、境界データを持つが必ずしもセル内面を持つとは限らない。図3でセルEは切断点bを持っているため境界セルとなるが、境界とこの点だけで接しているためセルの内部に境界データは存在しない。

[0046]

「つなぎセル」は、切断点を持つ点では境界セルの1種であるが、階層差部分の面上に切断点を持つことができる点が、境界セルと異なる。

図3でセルB, C, H, Kが階層差の生じる部分の大きいセルに該当する。このうち、セルBは切断点を持たない非境界セルである。また、セルKは切断点を持つが、この切断点は階層差の生じる面にはないため境界セルである。この図ではセルC, Hのみが、切断点が階層差の生じる面にあり、つなぎセルである。

(切断点の位置)

切断点は、セル稜上、セル頂点上、及びつなぎセルの場合、セル面上に配置される。図3の例では、切断点aは、つなぎセルC側から見るとセル面上の切断点であり、小さいセルFから見るとセル稜上の切断点である。切断点bは、つなぎセルH側からみるとセル面上の切断点であり、小さいセルE, Gから見ると頂点上の切断点である。その他の切断点は、全てセル稜上の切断点となる。

[0047]

なお、図3は2次元で表現しているので、つなぎセルC, Hの切断点が稜上か面上かわかりにくいが、図4のC2ように3次元では面上に位置する。

図4は、つなぎセルを3次元で示す図である。この図において、切断点C2は小さいほうのセルから見るとセル稜上に位置する切断点となるが、左側の大きいセルからみたとき、この位置はセル面上に位置する。この切断点の存在を大きいセル側で表現するためにこのセル面上に切断点を置くことができるようにしたの

ページ: 16/

が、「つなぎセル」である。

[0048]

同様に切断点C4は4つの小セルにおいてはそれぞれの頂点上に位置する切断点となるが、この図では省略しているその右側の大きいつなぎセルにおいて面上の切断点となる。

図5は、セルの探索順序を示す図である。この図に示すように、探索の基本的な順番は、セル(X, Y)の部分でまずXの部分を増加させる方向で隣へ移動していき、端までたどり着いたらXをリセット(0にする)して、Yを1増やす。

図6は、非境界セルの最初の番号設定の説明図である。この図に示すように、 先ず最初の非境界セルAに番号(この場合、1)をつける。この図ではセルの真 中に書いているが実際には各頂点に番号を付ける。この番号を「カレント番号」 として覚えておく。

[0049]

図7は、非境界セルの次の番号設定の説明図である。この図に示すように、非境界セルBの場合、カレント番号(この場合、1)と隣接セルに設定されている番号を調べ、それらの番号のうち一番小さい番号(この場合、1)を付ける。

図8は、境界セルCの最初の番号設定の説明図である。この図に示すように、境界セルCの場合、隣接セルAに番号(この場合、1)が付けられている場合、隣接セルと共有位置にある頂点にのみ番号(この場合、1)をつける。また境界にきたので「カレント番号」を次の番号2とする。更に、「使用済み番号」として2を記憶する。

図9は、非境界セルDの次の番号設定の説明図である。カレント番号は2となっているが、この図に示すように、隣接セルA,B,Cに1が設定されているセルがあるので、ここでは1をセットする。このとき、「カレント番号」を1にするとともに、変換テーブルに「 $2 \rightarrow 1$ 」という変換情報を記録しておく。

[0050]

図9の手順でカレント番号が1に戻るが、2は別のところで使用している可能性がある。この今は使っていないが過去に使った可能性がある番号というのは「カレント番号」だけを見ていてはわからない。また、登録済みの全てのセルを調

べればわかるが、それは効率が悪い。そのため、効率UPのために使用済みが何番までかを「使用済み番号」として記憶する。

図10は、境界セルEへの最初の設定の第2のパターンである。この境界セル E は左と下の隣接セルD,Bから3つの頂点への番号設定が可能だが、右上の頂点のみ不明となる。また、境界セルであるため、図6と同様、カレント番号、使用済み番号をそれぞれ新たにセットする。ここでは1つの境界セルごとにそれぞれ番号を付け替えることにし、上の5つの境界セルE,F,G,H,Iで5つ増え、カレント番号は1のままだが、使用済み番号は7になる。

[0051]

図11は、境界セルJへの初期設定の第3のパターンである。上から2番目左端の境界セルJは回りに番号が付けられているセルがないため、全ての頂点の番号は不明のままとなる。この場合もカレント番号の付け替えが行われるので、カレント番号が8、使用済み番号も8となる。

図12は、新しい非境界セルKへの番号の設定の説明図である。非境界セルK は、周りに若い番号がセットされている非境界セル、或いは共有切断点に番号が セットされている境界セルが存在しないため、カレント番号 (この場合、8)を セットする。またこの時点では、周りの境界セルと共有する頂点において、境界 セル側の頂点への媒質番号の設定は行わない。

[0052]

図13は、残りのセルの番号付けの説明図である。残りのセルに対して今までの場合と同様にわかる範囲で頂点に番号をつけていく。ここまでで簡単に付けられる範囲で全てのセル (の頂点) に番号を付けることができた。

図14は、設定済みの周りの値から不明個所への番号付けの説明図である。設 定済みの番号、セル内面の位置を元に不明頂点に番号をつけていく。

[0053]

左端、下から2番目のセルCに着目する。番号不明の頂点は左上と右上の2点である。このうち左上の頂点は、隣接頂点2箇所のうち片方(左下の頂点)に番号がセットされており、その2頂点を結ぶ稜上には切断点は無い。したがって、この2つの頂点は同じ領域に所属するとみなして、番号1をセットする。

[0054]

右上の頂点は、隣接頂点2箇所に番号(左上はすぐ上のステップで番号が付けられた)がついているが、それらの2頂点を結ぶ稜上に切断点があるので、これらの頂点とは別の領域に所属することになるため、その番号は付けられない。

[0055]

次に隣接セルを調べる。右隣、右斜め上、上の3つのセルF, J, Kで頂点を 共有するが、番号がつけられている頂点は右斜め上のセルK(番号8)のみであ る。従ってこの番号をセットする。

[0056]

なお、2次元で説明しているので面上の切断点は省略している。面上切断点の部分の例は後述する。

図15は、頂点切断点部分への番号付けの説明図である。この図では、小さいセルのうちの右下のセルEの番号不明頂点への番号付けを説明する。

[0057]

このセルEで番号がつけられていない頂点は右上の頂点のみでこの頂点には切断点が乗っている。このセルEで残りの頂点には全て1がセットされている。このセルにはセル内面が存在しないことから、右上の頂点と他の頂点は全て同一領域に含まれるとみなし、右上の頂点にも他の頂点と同じ1をセットする。

小さいセルのうち、右上のセルGの番号不明頂点への番号付け。

このセルGは切断点の乗っていない番号不明の頂点と切断点の乗っている番号不明の頂点がある。切断点の乗っていない点は頂点を共有する隣接セルとの比較から8をセットすればよいことがわかる(左上の頂点は上或いは左のセルの頂点から判断、右上の頂点は番号がセットされた同一セルの左上の頂点から或いは上のセルから)。

[0058]

なお、セル内面の位置、稜上切断点の関係から、このセルGで唯一番号がついている左下の頂点と残りの頂点が同一領域に含まれるとはいえないため、1は付けられない。右下の切断点がある頂点は、切断点があるためにこの切断点位置が領域の境界であり、隣接セルと同じ番号を付ければよいとはいえない。そこでこ

の頂点を通るKTC面の向きを調べる。KTC面の向きでは8番の媒質の方向の 領域が広いのでこの頂点は8番に含める。

図16は、面上点周辺の番号の付け方の説明図である。この図では、大きいセルの方は1部省略しているが、漏斗形状を表現しているKTC面(境界データ)を考える。左の大きいほうが漏斗の口、右側の小さいセルの中心に位置するように細い部分が位置する形になっている。

[0059]

図15までで例示してきた手順で周りのセルの頂点を調べることにより、漏斗の外側に位置する頂点の番号は見つけることができるが、漏斗の内側は隣接との間に全て切断点が存在するため番号を特定することができない。

図17は、外側の頂点の番号(開いた口の部分で番号1、筒の部分の外側を2番としている)である。

[0060]

図18は、漏斗内側の番号の決定の説明図である。頂点 a に注目する。この頂点 a はつなぎセルAの面上に位置する。この点を含む面の対面のセル面の 4 墨の頂点 b に注目し、その 4 頂点 b と頂点 a をそれぞれ矢印線で結ぶ。これらの線と KTC面(境界データ)が交差しなければその線の先にある頂点 b と頂点 a は同じ領域に属することになるので、相手の頂点と同じ番号をつける。この例では頂点 a は 1 番となる。

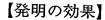
[0061]

4 頂点が全て別領域である場合、そのセルの他のつなぎ面(境界セルをつなぎ セルと位置付ける元になった面上切断点を持つ面のこと)の面上にある隣接セル の頂点を探しそれらと線を結び、同一領域にある頂点を探す。

図19は、残りの頂点の番号決定の説明図である。つなぎセルAとの境にある頂点 a の番号が1と決まれば、後は各小セルだけで、頂点の隣接関係を調べるだけで順番に残りの頂点(図17における頂点 c)も1番と決まる。

なお、本発明は上述した実施形態に限定されず、本発明の要旨を逸脱しない範囲で種々変更できることは勿論である。

[0062]



上述した本発明の方法によれば、セル分割ステップ(B)ですべての外部データ12を境界平面が直交する直方体セル13に分割し、セル区分ステップ(C)で分割された各セルを境界セル13aと非境界セル13bとに区分するので、外部データ12は仮に境界情報の不備があっても、必ず境界セル13a又は非境界セル13bに区分される。

また、直方体セル13は、元の境界データに比べて大きいので、境界データの一部(例えば1点)のみを含むものを境界セル13aとすることにより、境界データは必ず境界セル13aに含まれる。更に、データの欠落等、境界情報に不備があっても、その欠落の大きさが直方体セル13の大きさより小さい限り、欠落を含む境界データも必ず境界セル13aに含まれる。

したがって本発明の方法とそのプログラムは、境界情報の不備に対して頑健であり境界情報に不備があっても識別ができ、処理時間が短く高速であり、計算機への実装が容易であり、異なる空間が一つの空間に分類されてしまうおそれが少なく、多重空間にたいしても適用可能である、等の優れた効果を有する。

[0063]

これによって、(1)構造解析、大変形解析、熱・流体解析、流動解析、除去加工、付加加工、変形加工のシミュレーション、(2)人体などの生体と人工物が混在するもののシミュレーション、検査、人工物に対する設計、加工、(3)地殻や建造物などの自然物と人工物が混在する場合の設計、解析、加工、組立て、検査など様々な応用が可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の多媒質データの識別方法のフロー図である。

【図2】

2次元における空間区分ステップ(D)の模式図である。

【図3】

セルの種類と切断点の位置付けを示す図である。

【図4】

ページ: 21/

つなぎセルを3次元で示す図である。

【図5】

セルの探索順序を示す図である。

【図6】

非境界セルの最初の番号設定の説明図である。

【図7】

非境界セルの次の番号設定の説明図である。

【図8】

境界セルCの最初の番号設定の説明図である。

【図9】

非境界セルDの次の番号設定の説明図である。

【図10】

境界セルEへの最初の設定の第2のパターンである。

【図11】

境界セル J への初期設定の第3のパターンである。

【図12】

新しい非境界セルKへの番号の設定の説明図である。

【図13】

残りのセルの番号付けの説明図である。

【図14】

設定済みの周りの値から不明個所への番号付けの説明図である。

【図15】

頂点切断点部分への番号付けの説明図である。

【図16】

面上点周辺の番号の付け方の説明図である。

【図17】

外側の頂点の番号である。

【図18】

漏斗内側の番号の決定の説明図である。

【図19】

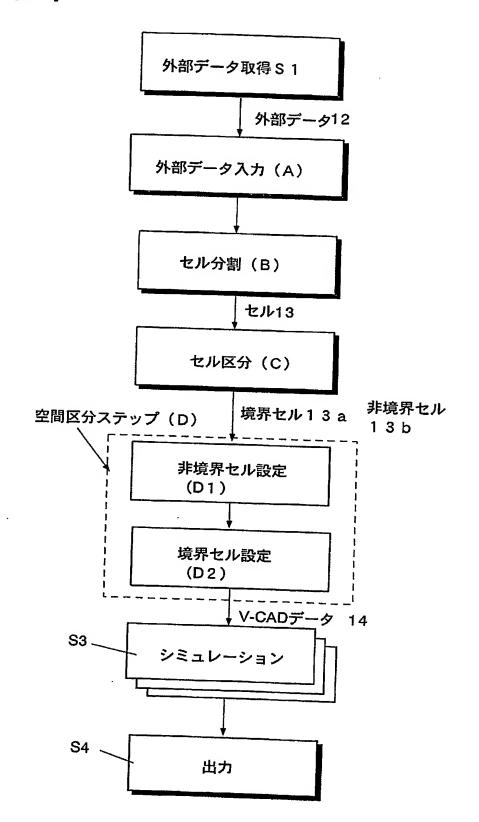
残りの頂点の番号決定の説明図である。

【符号の説明】

- 11 境界データ、12 外部データ、
- 13 セル、13a 境界セル、13b 非境界セル、
- 14 V-CADデータ

【書類名】 図面

【図1】



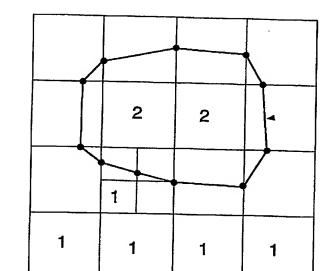
11 .

【図2】

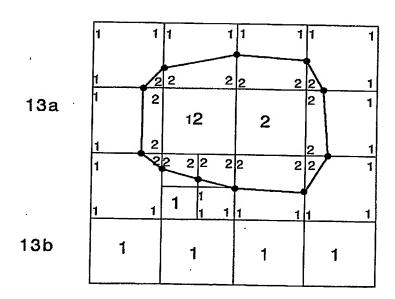
13a

13b

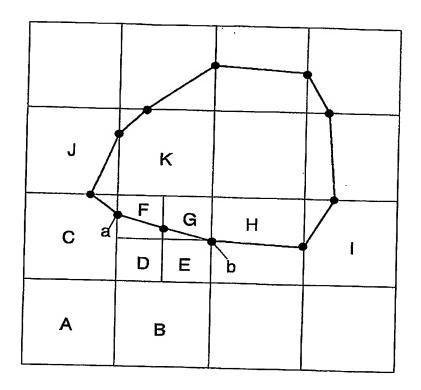
(A)



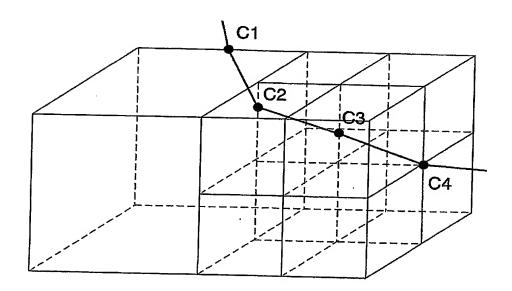
(B)



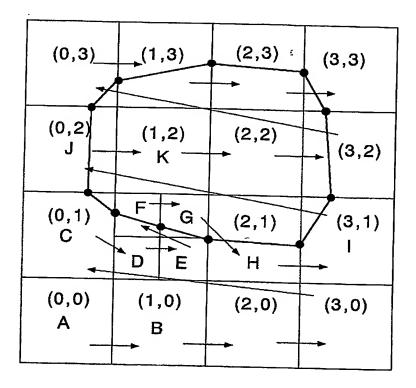




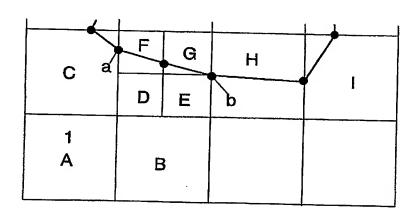
【図4】



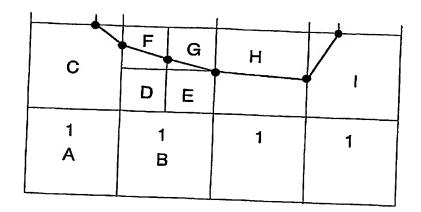
【図5】



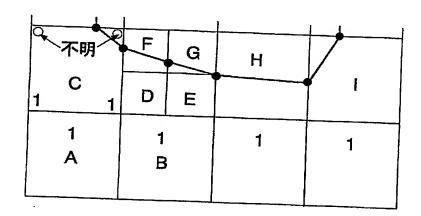
【図6】



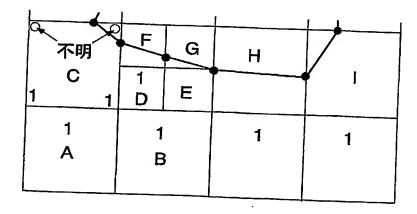




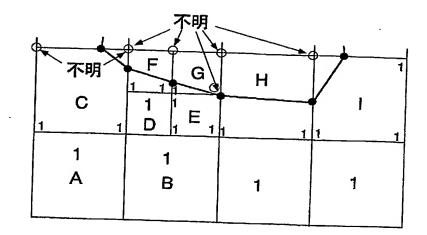
【図8】



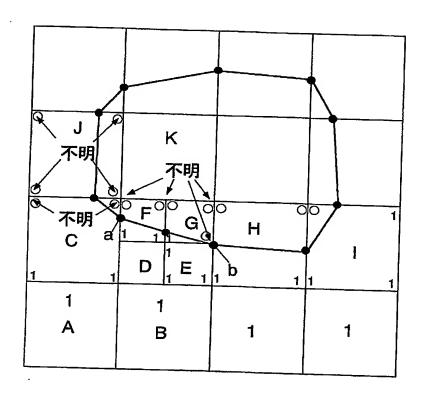
[図9]



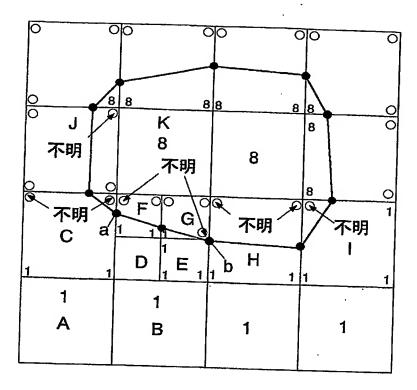




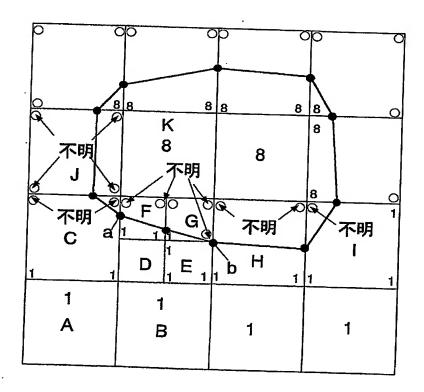
【図11】



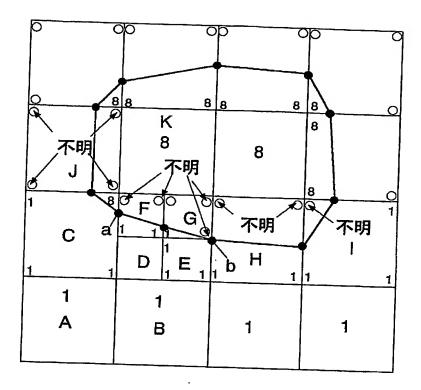




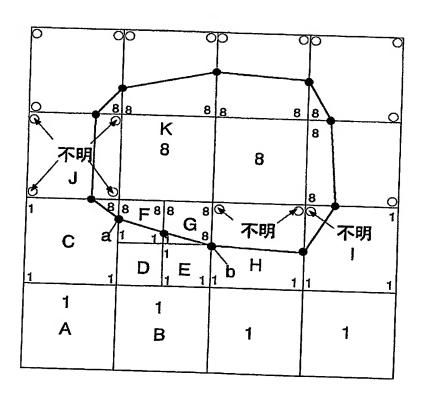
【図13】



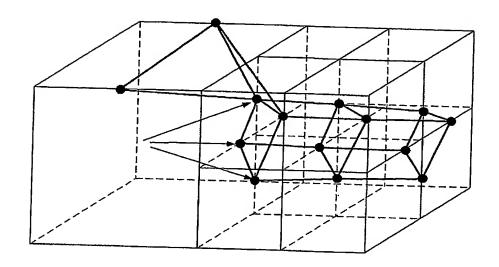
【図14】



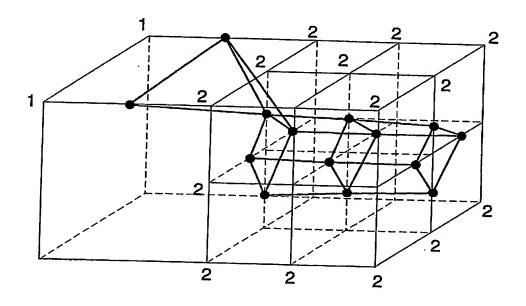
【図15】



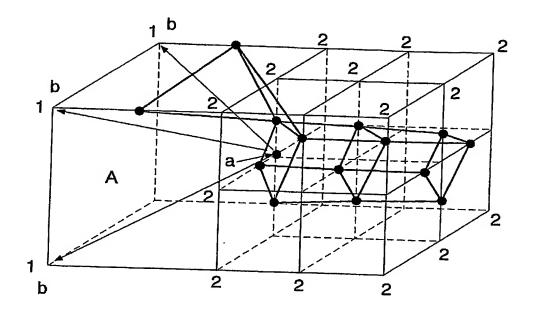




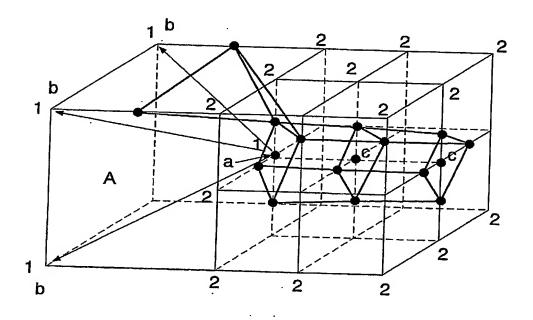
【図17】







【図19】



ページ: 1/E

【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 境界情報の不備に対して頑健であり境界情報に不備があっても識別ができ、処理時間が短く高速であり、計算機への実装が容易であり、異なる空間が一つの空間に分類されてしまうおそれが少なく、多重空間にたいしても適用可能である識別方法とそのプログラムを提供する。

【解決手段】 外部データ取得ステップ(S1)、外部データ入力ステップ(A)、セル分割ステップ(B)、セル区分ステップ(C)、空間区分ステップ(D)、シミュレーションステップ(S3)、及び出力ステップ(S4)とを有する。セル区分ステップ(C)において、境界セル(13a)を境界データで稜線または頂点が切断される切断点を持つセルと、異なる階層のセルが接する部分の大きいほうのセルで異なる階層のセルと接している部分に切断点が存在するセルとに区分し、かつセル頂点ごとに媒質番号を付ける。

【選択図】 図1

ページ: 1/E

【書類名】

出願人名義変更届 (一般承継)

【提出日】

平成15年12月 1日

【あて先】

特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】

特願2003-131313

【承継人】

【識別番号】

503359821

【住所又は居所】 【氏名又は名称】 埼玉県和光市広沢2番1号 独立行政法人理化学研究所

【承継人代理人】

【識別番号】

100075812

【弁理士】

【氏名又は名称】

吉武 賢次

【提出物件の目録】

【物件名】

権利の承継を証明する書面 1

【援用の表示】

平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】

登記簿謄本 1 【援用の表示】

平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】

委任状 1

【物件名】

委任状



委 任 状



私は、

識別番号 100075812 弁理士 吉 武 賢 次 氏を代理人と定めて下記事項を委任する。

- 95437 1. 別紙目録に記載の特許出願に関する出願人名義変更届をする供
- 2. 上記各項の手続を処理するため復代理人を選任及び解任する生

以上

平成 / 5年 / / 月 / 9日

目録(1)

1.	特顧昭63-235737	51.	持 阿亚0.7 2.2.2.2.2.
2.	特願平05-044143	52.	
3.	特願平05-127257	53.	17-26. 00 000 0
4.	特願平05-127258	54.	
5.	特願平05-213675	55.	特願平08-041279
6.	特願平05-306164	56.	
7.	特願平05-328611	57.	特顯平08-051604
8.	特願平05-336746	58.	特願平08-065715
9.	特願平06-035100	59.	特願平08-070071
10.	特願平06-061792	60.	特願平08-105667
11.		61.	特顯平08-105667
12.	特顯平06-069150	62.	特顯平08-116473
13.	符願平06-097098	63.	特顯平08-123475
14.	特願平06-111624	64.	特顯平08-127005
15.	特願平06-121100	65.	特顯平08-131746
16.	特願平06-145908	66.	特顯平08-132846
17.	特顯平06-158670	67.	特顯平08-132846
18.	特願平06-158671	68.	特顯平08-142676
19.	特願平06-165751	69.	特顯平 08 -158078
20.	特願平06-165752	70.	特顯平08-167401
21.	特願平06-181857	71.	特願平08-196331
22.	特願平06-235742	72.	特願平08-197050
23.	特顯平06-238603	73.	特願平08-197051
24.	特顯平06-244764	74.	特願平08-211946
25. 26.	特願平06-248486	75.	特願平08-216506
20. 27.	特願平06-252942	76.	特願平08-216508
28.	特顯平06-268723	77.	特願平08-222352
29.	特顯平06-293933	78.	特願平08-231066
30.	特願平06-301372	79.	特願平08-233442
31.	特願平06-323795	80.	特願平08-236685
32.	特願平06-324490	81.	特願平08-251410
33.	特願平06-507966(ステイル2ロロン2・特願平07-007185		特願平08-262051
34.	特顯平07-069255	83.	特願平08-302896
35.	特願平 07 -082880	84.	特願平08-308335
36.	特願平07-083142	85.	特顯平08-308336
37.	特願平07-117933	86.	符願平08-311467
38.	特願平07-133487	87.	特願平08-315093
39.	特顯平07-205141	88.	特顯平08-317622
40.	特願平07-214659	89.	特願平08-320241
41.	特顯平07-217276	90.	特願平08-506395
42.	特願平07-236185	91.	特願平09-002295
43.	特願平07-240684	92.	特願平0.9-010602
44.	特願平07-249244	93.	特願平09-019968
45.	特顯平07-259922	94.	特顯平09-019969
46.	特願平07-282716	95.	特顯平09-019971
47.	特願平07-302793	96.	特願平09-024890
48.	特願平07-306004	97.	特願平09-028982
49.	特顯平07-311711	98.	特願平09-046824
50.	特顯平07-311715	99.	特願平09-049254
		100.	特願平09-053478

目録(2)

101	112010000000	151. 特願平10-045434
102		152. 特願平10-049499
103		153. 特願平10-049867
104		154. 特願平10-051489
105		155. 特願平10-051499
108	・ 特願平09-074394	156. 特顧平10-051490
107	・特願平09-080480	
108	- 特顯平09-082965	
109	. 特願平09-091523	
110	・ 特願平09-091591	
111.	・ 特願平09-091694	13-211 - 0 0 0 1 4 1
112.	・特願平09-096968	
113.	· 特願平09-099061	
114.	特願平09-099109	
115.	· 特顯平09-104093	0 0 0 2 0 0
116.	特願平09-119730	
117.	特願平09-129068	, it will be a local in
118.	特願平09-134525	
119.	特願平09-147964	
120.	特顯平09-155364	
121.	特願平09-159983	
122.	特願平09-163630	
123.	特顯平09-163631	
124.	特願平09-171924	173. 特願平10-136198 174. 特願平10-149603
125.	特願平09-175896	175. 特願平10-150494
126.		176. 特願平10-150494
127.	特願平09-189436	177. 特願平10-155838
128.	特願平09-198201	178. 特願平10-155841
129.	特願平09-208866	179. 特願平10-156104
130.	特願平09-221067	180. 特願平10-156108
131.	特願平09-228345	181. 特願平10-198313
132.	特願平09-230870	182. 特願平10-200280
133. 134.	特願平09-253740	183. 特願平10-217132
135.	特顯平09-258795	184. 特願平10-217180
136.	特願平09-271782	185. 特願平10-222837
137.	特願平09-291995	186. 特願平10-227939
138.	特願平09-297084 特願平09-307627	187. 特願平10-229591
139.	特願平09-307627	188. 特顧平10-232520
140.	特顯平09-309848	189. 特顯平10~232590
141.	特願平09-327140	190. 特願平10~236009
142.	特願平09-327140	191. 特願平10-237485
143.	特願平09-328742	192. 特願平10-238144
144.	特願平09-360327	193. 特願平10-245293
145.	特爾亚 1 0 — 0 0 0 0 0 0	194. 特顯平10-250598
146.	特願平10-002030 特願平10-010471	195. 特願平1-0-250611
147.	特顯平10-014471	196. 符願平10-252128
148.	特顯平10-014152	197. 特願平10-260347
49.	特顯平10-015690	198. 特願平10-260416
50.	特顯平10-024892	199. 特願平10-268791
	14 M T I U - U 4 3 3 3 5	200. 特願平10-269859
		-

目録(3)

004	Believe was a second	
201	1	251. 特願平11-135137
202.		252. 特顯平11-135482
203.		253. 特願平11-143429
204.		254. 特顧平11-144005
205.	14441120 011013	255. 特願平11-147097
206.		256. 特願平11-151099
207.		257. 特願平11-166247
208.		258. 特願平11-173839
209.		259. 特願平11-179278
210.		260. 特願平11-179278
211.		261. 特願平11-193235
212.	特願平10-338898	262. 特顧平11-193235
213.	特顯平10-338899	
214.	特願平10-352428	
215.	特願平10-354665	
216.	特願平10-363297	
217.	特願平10-363329	
218.	特願平10-506788	
219.	特願平10-532832	10
220.	特願平10-535583	1
221.	特願平11-008183	
222.	特願平11-013380	
223.	特願平11-015178	
224.	特願平11-031724	
225.	特願平11-035776	274. 特願平11-260947 275. 特願平11-277759
226.	特顯平11-046372	276. 特願平11-277769
227.	特願平11-055835	277. 特願平11-278976
228.	特願平11-055867	278. 特願平11-281632
229.	特願平11-055930	279. 特願平11-303976
230.	特顧平11-056957	280. 特顯平11-309616
231.	特願平11-057381	281. 特願平11-315036
232.	特願平11-057749	282. 特願平11-321282
233.	特願平11-058103	283. 特願平11-336079
234.	特願平11-061079	284. 特願平11-346467
235.	特願平11-061080	285. 特願平11-354563
236.	特願平11-064193	286. 特願平11-360274
237.	特顯平11-064372	287. 特顯平11-365899
238.	特願平11-064506	288. 特願平11-373483
239.	特願平11-065136	289. 特顯平11-510791
240.	特願平11-074385	290. 特顯平11-515324
241.	特願平11-081225	291. 特顯2000-001783
242.	特願平11-090383	292. 特願2.000-005221
243.	特願平11-091875	293. 特願2000-009363
244.	特願平11-103231	294. 特願2000-010516
245.	特願平11-104509	295. 特願2000-011147
246,	特顯平11-106920	296. 特願2000-011623
247.	特願平11-124187	297. 特顧2000-016518
248.	特願平11-130771	298. 特額2000-016518
249.	特願平11-130814	298. 特願 2 0 0 0 - 0 1 6 6 2 2 299. 特願 2 0 0 0 - 0 1 7 1 1 2
250.	特願平11-130815	300. 特顯2000-017112
	_	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1

目録(4)

201	Marie D. D. D. D. D.	
301	· 14-74 = 2 0 0 1 2 1 3 2	351. 特願2000-141763
302 303		352. 特願2000-148843
304		353. 特願2000-152455
305		354. 特願2000-152469
306		355. 特顧2000-154484
307		356. 特顧2000-161895
308		357. 特顧2000-163122
	141111111111111111111111111111111111111	358. 特顧2000-164584
309.		359. 特願2000-179723
310. 311.		360. 特願2000-181281
312.		361. 特願2000-184259
313.		502. 符願2000-184295
314.		363. 特願2000-191007
315.	1000 002040	364. 特願2000-191265
316.		365. 特顧2000-192339
317.		366. 特願2000-193817
318.		367. 特顧2000-195384
319.		368. 特願2000-196991
320.	174N - 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1	369. 特願2000-197022
321.	特顧2000-057566	370. 特願2000-202801
322.	特顧2000-058133	371. 特願2000-216457
323.	特顧2000-058282	372. 特願2000-223714
324.	特顧2000-062316	373. 特顧2000-224970
325.	特顧2000-064142	374. 特顧2000-225486
326.	特願2000-064209	375. 特額2000-225864
327.	特願2000-071119	376. 特顧2000-225978
328.	特顧2000-076122	377. 特顧2000-226361
329.	特顧2000-085874	378. 特願2000-229191 379. 特願2000-230551
330.	特願2000-089078	
331.	特願2000-092693	
332.	符願2000~100395	
333.	特願2000~105139	
334.	特願2000-105917	
335.	特顧2000-107160	384. 特願2000-248331 385. 特願2000-249232
336.	特願2000-108409	386. 特願2000-256149
337.	特願2000-109638	387. 特願2000-257080
338.	特願2000-109954	388. 特願2000-257083
339.	特願2000-118361	389. 特願2000-260030
340.	特願2000-120874	390. 特顧2000-261233
341.	特願2000-123634	391. 特顧2000-264743
342.	特顧2000-128431	392. 特願2000-265344
343.	特顧2000-131049	393. 特顧2000-278502
344.	特願2000-131050	394. 特顯2000-279557
345.	特願2000-131745	395. 特願2000-292422
346.	符顧2000-134427	396. 特顯 2 0 0 0 - 2 9 2 8 3 2
347.	符願2000-136551	397. 特願2000-299812
348.	特願2000-136572	398. 特願2000-307464
349.	特願2000-138977	399. 特願2000-308248
350.	特願2000-141566	400. 特願2000-309581
		180600 000081

目錄(5)

401		451. 特願2001-071435
402	- 特願2000-322056	
403	- 特願2000-333311	*****
404	- 特顯2000-334686	12000
405.	・特顧2000-334969	
406.	. 特願2000-343912	14
407.	· 特願2000-347398	456. 特願2001-074964
408.	特顯2000-347865	457. 特願2001-074965
409.	特願2000-358121	458. 特願2001-077257
410.	特願2000-368566	459. 特顧2001-078671
411.		460. 特願2001-084173
412.	特顧2000-375090	461. 特願2001-089541
413.		462. 特願2001-091911
414.	特願2000-378942	463. 特願2001-092337
415.	特顧2000-378950	464. 特願2001-116171
416.	特願2000-384771	465. 特願2001-124294
417.	特願2000-387016	466. 特願2001-124452
418.	特願2000-394815	467. 特願2001-127575
419.	特願2000-396445	468. 特願2001-127576
420.	特願2000-399940	469. 特顧2001-135357
421.	符願2000-400338	470. 特願2001-137087
422.	特願2000-401110	471. 特願2001-138103 472. 特願2001-142583
423.	特願2000-401245	1444-44-44-1003
424.	特願2000-401258	
425.	特願2000-503838	
426.	特願2000-571733	1000 - 1000 - 1000 - 1000
427.	特願2000-571943	476. 特願2001-153447 477. 特願2001-155572
428.	特顧2000-602588	478. 特願2001-163740
429.	特顯2000-602900	479. 特願2001-164819
430.	特顧2000-618709	480. 特願2001-164997
431.	特願2001-003476	481. 特願2001-165133
432.	特願2001-005615	482. 特願2001-167910
433.	特願2001-007979	483. 特願2001-188784
434. 435.	特顧2001-016626	484. 特願2001-171705
436.	特顯2001-025030	485. 特願2001-173331
437.	特願2001-037141	486. 特願2001-174421
438.	特願2001-037147	487. 特願2001-174553
439.	特願2001-042501	488. 特願2001-175898
440.	特願2001-044933	489. 特顧2001-178180
441.	特願2001-047762	490. 特願2001-179858
442.	特願2001-050845	491. 符願2001-180552
443.	特願2001-053550 特願2001-05455	492. 特顧2001-180554
444.	特願2001-054717	493. 符顧2001-187735
445.	特願2001-059115 特願2001-059892	494. 特願2001-197185
446.	特願2001-080848	495. 符獻2.001-197897
447.	特願2001-062703	496. 符願2001-200854
	特願2001-065799	497. 特願2001-201356
	特願2001-065917	498. 特願2001~202971
	特願2001-068285	499. 特願2001-203089
		500. 特願2001-206505

i

目録(6)

501	. 特願2001-206522	
502	200022	551. 特願2001-325367
503	· 特願2001-209305	552. 特願2001-326872
504	・ 特願2001-212947	553. 特願2001-327853
505.	・特願2001-216505	554. 特願2001-329023
506.		555. 特願2001-332168
507.		556. 符顧2001-337467
508.	特願2001-228287	557. 符願2001-339396
509.	特顧2001-228374	558. 符題2001-339593
510.	特顯2001-235412	559. 符頗2001-346035
511.		560. 特願2001-347316
512.		561. 特顧2001-347637
513.		562. 符願2001-349614
514.		563. 符願2001-351730
515.		584. 特頗2001-352189
516.	特願2001-249976	565. 符願2001-353038
517.	特願2001-254377	566. 特顧2001-358446
518.	特願2001-254377	567. 特願2001-358581
519.	特願2001-255589	568. 符願2001-359710
520.	特願2001-256576	569. 符顧2001-374928
521.	特顧2001-257188	570. 特顧2001-376591
522.	特願2001-261158	571. 符願2001-378757
523.	特願2001-266004	572. 特顧2001-380473
524.	特顯2001-266069	573. 特顧2001-382537
525.	特願2001-266454	574. 特願2001-382539
526.	特願2001-267194	575. 特願2001-382599
527.	特願2001-267379	576. 特顧2001-385258
528.	特顯2001-267863	577. 特顧2001-385512
529.	特顧2001-272977	578. 特願2001-385513
530.	特願2001-273964	579. 特願2001-385538
531.	特顧2001-276053	580. 特願2001-388116
532.	特顧2001-279406	581. 特願2001-390122 582. 特願2001-392082
533.	特顯2001-280319	
534.	特願2001-285145	
535.	特顯2001-291059	
536.	符願2001-292223	000120
537.	特願2001-292224	
538.	特願2001-293000	
539.	特願2001-293054	
540.	特顧2001-293936	
541.	特顧2001-294013	
542.	符顧2001-298140	
543.	特願2001-298402	
544.	特願2001-307340	
545.	符願2001-309501	
546.	特願2001-309508	TANK TETROP
547.	特願2001-309984	
548.	特顧2001-310554	
b 49 .	特顧2001-313430	
550.	特願2001-319360	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
		600. 特願2002-028109

目録(7)

601. 特願2002-040151	
1000 - 0 0 0 0 T 0 I 0 I	651. 特顧2002-162157
	652. 特願2002-162211
	653. 特顧2002-162365
604. 特願2002-044640	654. 特顯2002-167759
605. 特顧2002-046188	655. 特願2002-170068
606. 特願2002-047799	656. 特顧2002-170068
607. 特願2002-053190	
608. 特願2002-053575	10435
609. 特顯2002-055272	
610. 特願2002-057253	
611. 特顯2002-057565	
612. 特願2002-057935	661. 特願2002-187362
613. 特願2002-057963	662. 特顧2002-187957
614. 特願2002-066249	663. 特顧2002-188281
615. 特願2002-070624	004. 符頗2002-189285
616. 特願2002-070987	005. 符顧2002-194627
617. 特願2002-071924	700. 符願2002-197812
618. 特願2002-074902	007. 符願2002-201443
619. 特顯2002-078164	008. 符顧2002-201575
620. 特願2002-081467	669. 符顧2002-202118
621. 特願2002-081502	70. 符膜2002-205814
622. 特願2002-083081	671. 符願2002-205825
623. 特顧2002-084139	672. 符顧2002-217714
624. 特願2002-085017	673. 符願2002-221188
625. 特願2002-087342	674. 符願2002-225480
626. 特願2002-094681	0/0. 符願2002-22572A
627. 特顧 2002-095132	070. 符期2002-226850
628. 特願2002-095389	677. 符顧2002-227288
629. 特顧2002-100431	678. 符願2002-229686
630. 特願2002-106561	679. 特願2002-230562
631. 特願2002-119320	080. 符顧2002~235294
632. 特願2002-120371	181. 符願2002-235737
633. 特願2002-123347	082. 特顧2002-236838
634. 特願2002-128854	083. 符顧2002-237058
635. 特願2002-133717	684、 符願2002-237092
636. 特願2002-133717	883. 符顧2002-248946
637. 特顯2002-134313	686. 待顧2002-253322
638. 特願2002-141187	では、特額2002-253689
639. 特願2002-141187	088. 特願2002-253697
640. 特願2002-141438	689. 符順2002-254096
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1090. 符願2002~257924
	byl. 符顧2002~260788
	692. 符顧20.0.2-261400
	693. 特願2002-264969
	694. 特顧2002-267114
	D95. 符願2002-288007
	696. 特願2002-270917
647. 特願2002-158237	697. 特顧2002-271375
648. 特顧2002-158352	698. 特顧2002-271375
649. 特願2002-160277	699. 特願2002-271473
650. 特願2002-162148	
	700. 特顧2002-274469

目錄(8)

701. 特願2002-276051	
702. 特願2002-282746	751. 特願2003-012738
703. 特顯 2 0 0 2 - 2 8 6 4 8 7	762. 短顧2003-012774
200487	753. 特願2003-015968
TANK - O O D Z D M X II G	754. 特願2003-016044
	TO UT BUAL
707. 符願2002-299429	11-21-00 01 / 3 0 /
708. 符顧2002-301875	144X = 0 0 0 10 Z 1 Z U U
709. 特願2002-303838	758. 特願2003-024347
710. 特願2002-312131	199. 符願2003-024620
711. 特願2002-320102	700. 符顧2003-025277
712. 特顧2002-320704	101. 符願2003-027647
713. 特顧2002-325000	104. 狩願2003-027810
TAN TO DE SENTING	763. 特顧2003-031882
TOWN TO US OF A SILVER TO SERVICE	764. 特顧2003-032932
0004432	765. 特願2003-038206
7777 0 0 0 0 0 0 0 3 4 4	
717. 特願2002-339392	
718. 符願2002-339541	The second of th
719. 特願2002-339551	
720. 特願2002-34110m	769. 特顧2003-050446
721. 特顯2002-343807	110. 符顧2003-052520
722. 特願2002-344279	111. 特願2003-052602
723. 特顧2002-345597	112. 符願2003-052813
724. 特願2002-347401	773. 符願2003-052877
725. 特願2002-348760	114. 特願2003-053022
	775. 特顧2003-054182
	776. 特顧2003-054798
	777. 特顧2003-054799
	778. 特顧2003-054846
	779. 特顧2003-054847
730. 特願2002-358019	TANK - C C C - U D 4 K A 7
731. 特願2002-358967	14 M = 0 0 0 1 0 0 4 K 4 K
732. 特願2002-360972	THE TOTAL THE TENT
733. 符頗2002-360975	
734. 符願2002-368112	
135. 符願2002-376555	The second of th
736. 符頗2002-376774	
737. 符願2002-376831	786. 特顯2003-065013
788. 符題2002-370214	187. 狩顧2003-071028
739. 特願2002-380624	788. 符刷2003-072979
740. 特願2002-381888	103. 初期2003-074168
741. 特願2002-382170	790. 特願2003-076107
10-A = 0 0 D	791. 特願2003-078999
	792. 特顧200/3-079598
	793. 特顯20.03-079613
	794. 特願2003-082466
140. TOR 2 U U 2 - 5 4 6 5 R A	
746. 符顧2002~548185	
747. 符願2002-570743	0003433
748. 符顧2003-003450	191. 特額2003-083480
749. 符願2003-012550	798. 符頗2003-085102
750. 特顧2003-012694	799. 符願2003-089028
012094	800. 特願2003-090331

目錄(9)

001	HERO O O O O O O	
801		851. 特願2003-127135
802		852. 特顧2003-127150
803.		853. 特願2003-128818
804.	12.5	854. 特願2003-128897
805.		855. 特顧2003-129347
806.		856. 特願2003-131313
807.	111111111111111111111111111111111111111	857. 特願2003-131313
808.		858. 特願2003-132280
809.	特願2003-095886	859. 特願2003-132605
810.	特願2003-095904	
811.	特願2003-097283	
812.	待願2003-097327	
813.	符願2003-101917	
814.	特願2003-104928	
815.	特願2003-105362	
816.	特願2003-107267	
817.	特願2003-107268	
818.	特願2003-107647	
819.	特願2003-107885	
820.	待願2003-109575	
821.	特願2003-115750	
822.	特願2003-115793	
823.	特願2003-115847	100010
824.	特願2003-115888	
825.	特願2003-116232	
826.	特願2003-116895	
827.	特願2003-118161	
828.	符願2003~118186	877. 特願2003-155407 878. 特願2003-158017
829.	特顯2003-119749	879. 特願2003-161005
830.	特願2003-119930	880. 特願2003-164126
831.	特願2003-120934	881. 特願2003-170051
832.	特願2003-121233	882. 特顯2003-17031
833.	特願2003-121261	883. 特願2003-170324
834.	特願2003-121273	884. 特願2003-170326
835.	特願2003-121780	885. 特顯2003-170327
836.	特願2003-122245	886. 特顧2003-170328
837.	特願2003-123984	887. 特顧2003-170329
838.	特願2003-124654	888. 特願2003-170330
839.	特願2003-124655	889. 特顧2003-170573
840.	特願2003-124826	890. 特願2003-171576
841.	特願2003-124829	891. 特顧2003-171619
842.	特願2003-124833	892. 特顧2003-172898
843.	特顧2003-124835	893. 特願2003-175819
844.	特願2003-125388	894. 特願2003-177298
845.	特願2003-125403	895. 特願2003-180198
846.	特願2003-125405	896. 特願2003-182958
847.	特顯2003-127090	897. 特願2003-192763
B48.	特願2003-127093	898. 特願2003-192775
8 49 .	特願2003-127109	899. 特願2003-194837
850.	待願2003-127130	900. 特願2003-197229
	•	

目録(10)

901.	
902.	· 特願2003-204075
903.	
904.	
905.	
906.	**************************************
907.	14KH = 0 0 0 E 0 1 0 8 B
908.	them a a a a
909.	diamental and a second
910.	
911.	
912.	A P
913.	
914.	特顯2003-277958
915.	
916.	11.00 200012
917.	20400
918.	特願2003-286640
919.	特願2003-289138
920.	特願2003-293912
921.	特願2003-296474
922.	特願2003-298558
923.	特顧2003-299424
924.	特願2003-303979
925.	特願2003-304452
926.	特願2003-304453
927.	特願2003-305689
928.	特顯2003-305844
929.	特顧2003-306137
930.	特願2003-307564
931.	特願2003-313014
932.	特願2003-315355
933.	特願2003-318801
934.	特願2003-321497
935.	特願2003-322948
936.	特顯2003-324974
937.	特願2003-324974 特願2003-326510
938.	特顯2003-327645
939.	特願2003-327907
940.	特顧2003-328600
941.	特顯2003-328840
942.	特願2003-330410
943.	特願2003-330560
944.	特願2003-331848
945.	特顧2003-332756
946.	特願2003-333798
947.	特顧2003-333932
948.	de ma
949.	
950.	
	行順2003-336365

951. 特顯 2 0 0 3 - 3 3 8 1 9 1 952. 特顯 2 0 0 3 - 3 3 9 5 4 2 953. 特顯 2 0 0 3 - 3 4 0 1 8 1 954. 特顯 2 0 0 3 - 3 4 2 5 1 9

ページ: 1/E

認定・付加情報

特許出願の番号

特願2003-131313

受付番号

20308550849

書類名

出願人名義変更届 (一般承継)

担当官

伊藤 雅美

2 1 3 2

作成日

平成16年 3月15日

<認定情報・付加情報>

【提出された物件の記事】

【提出物件名】 委任状(代理権を証明する書面) 1



特願2003-131313

出願人履歴情報

識別番号

[000006792]

1. 変更年月日 [変更理由]

1990年 8月28日 新規登録

住所

埼玉県和光市広沢2番1号

氏 名 理化学研究所



特願2003-131313

出願人履歴情報

識別番号

[503359821]

1. 変更年月日 [変更理由]

2003年10月 1日 新規登録

住 所 氏 名

埼玉県和光市広沢2番1号 独立行政法人理化学研究所